



# 自衛隊栃木地方協力本部

## 日本の真ん中「どまんなかフェスタ佐野2024」で広報展 ～地域の皆様へ自衛隊の魅力を発信！～



自衛隊栃木地方協力本部足利地域事務所（所長 櫻井1陸尉）は11月3日（日）、佐野市KONORKEグリーンフィールドで行なわれた「どまんなかフェスタ佐野2024」において広報展を出展した。

当日は前日の大雨から一転し、さわやかな秋晴れとなり絶好の広報展日和となつて、大勢の来場者で賑わつていた。広報展では自衛隊の装備品写真パネルを展示し、来場者に大好評であつた。来場者からは「どの写真もかっこいいですね!」といった声や、「将来、子供が自衛隊でもいいな!」などの嬉しい声もあがつた。

足利地域事務所は「今後も、行政と連携し、地域の皆様にイベントを楽しんでもらうとともに、自衛隊の魅力を伝えていく」とつとめる。

## 入間基地航空祭参加



自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤浩1陸佐）は、11月3日（日）に航空自衛隊入間基地にて開催された『入間航空祭』に、募集対象者や小学生とその保護者12名の見学を支援した。

本航空祭は2年ぶりの開催で、一般公開は5年ぶりとなり、約25万人が入間基地を訪れていた。

当日は晴天に恵まれ、世界に1機のみの電子戦訓練機『EC-1』や、今年度で退役となる輸送機『C-1』などが迫力のある展示飛行を見せ、観客を沸かせていた。また、本航空祭最大の目玉であるアクロバット飛行チーム『ブルーインパルス』が青空を舞うと観客からは大きな歓声があがり、ハートを射抜くキューピッドやスタークロスを大空に描くなど、一糸乱れぬ編隊飛行を披露した。

参加者からは、「すごい!かっこよかつた!もう一度見たい」、「こんなに間近で見られてとても感動した」との声があがつた。栃木地本では、「今後も、広報イベントに参加し、募集対象者が自衛官を志願する良いきっかけとなるようフォローしていく」としている。

## 栃木地方協力本部の明日を担う新戦力 ～広報大使「りく」爆誕!～



自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩1陸佐）は11月5日（火）、栃木地本公式キャラクター「広報戦士・とちまモ3兄弟」の一員である「りく」の広報大使任命に際し、辞令書交付を実施した。

「広報戦士・とちまモ3兄弟」は、令和4年3月、公募により誕生した栃木地本公式キャラクターであり、グッズやポスターをはじめ様々な広報に活用されてきた。今回、二次元の世界を飛び出し、栃木地本の新たな戦力として生まれ変わった「りく」は、広報イベントを中心に大きな活躍が期待されている。

辞令書交付に際して名前が呼ばれると、「りく」は緊張した様子で本部長室へ入場し、本部長から辞令書を受け取った。晴れて栃木地本広報大使としての重要な任務を授かった「りく」は、今後の広報活動への参戦に向け、精いっぱい敬意を込めて参戦を誓った。

栃木地本は、「地本の明日を担う新たな戦力として、広報大使に任命された「りく」を歓迎するとともに、今後の活躍に大いに期待している。キャラクターを通じ、幅広い層に向けた広報を行うことで、自衛隊に対する親近感の醸成を図り、さらなる理解と関心を深めてもらえるよう活動していく」としている。